

HMMF(ホンダ・マルチマチック・フルード)の交換要領

発進時にジャダーなどの不具合現象が発生する時の対処方法

1. HMMFのメーカー保証の範囲 7年間 14万km
2. HMMFを交換してみる
3. スタートクラッチ・フィードバックメモリ学習の実施

1. HMMFを交換する。
2. 前後輪に輪止めをする。
3. アクセル全開ストール3秒によるスタートクラッチの新油馴染ませを行う。
4. 再度、HMMF交換する
5. 再度、アクセル全開ストール3秒によるスタートクラッチの新油馴染ませを行う。
6. 走行テストをして、スタートクラッチ・フィードバックメモリの学習を行う。
7. HMMF量の及びスタートクラッチの接続状態を確認する。

スタートクラッチの新油馴染ませの手順

スタートクラッチ表面に付着の古いフルードを飛ばし、新しいHMMFを染み込ませる作業

- 1度目: Dレンジ全開ストール 3秒保持、その後 Nレンジ 3000RPMで20秒保持
- 2度目: Dレンジ全開ストール 3秒保持、その後 Nレンジ 3000RPMで20秒保持
- 3度目: Rレンジ全開ストール 3秒保持、その後 Nレンジ 3000RPMで20秒保持
- 4度目: Dレンジ全開ストール 3秒保持、その後 Nレンジ 3000RPMで20秒保持
- 5度目: Dレンジ全開ストール 3秒保持、その後 Nレンジ 3000RPMで20秒保持
- 6度目: Rレンジ全開ストール 3秒保持、その後 Nレンジ 3000RPMで20秒保持

エンジンを止めて20分間放置する。(HMMF添加成分が定着する必要時間です。)

スタートクラッチ・フィードバックメモリの学習手順

1. 暖機運転をする。(ラジエータファンが2回作動するまで)
2. エアコンなどの電気負荷をかけない状態にする。(フィットはヘッドライトを点灯する)
3. 平坦路、車速60km/hで5秒間以上アクセルを離して、減速する。
(何度か繰り返すと精度が上がる。)